

平成21年度第2次農林水産関係補正予算の概要

農林水産関係補正予算 総額 314億円

I 環境対策 50億円

(1) 森林・林業再生の加速

- | | |
|---|-------|
| ① 森林を活かすプランナー育成サポート事業（新規） | 0.4億円 |
| ・ 森林施業の集約化を促進するため、森林施業プランナーを育成する集合研修、専門家の派遣を実施 | |
| ② 先進林業機械導入・オペレーター養成促進緊急対策事業（新規） | 20億円 |
| ・ 先進林業機械の導入・改良等を進めるとともに、これを稼働させるオペレーターや路網作設を行うオペレーターを育成 | |
| ③ 森林・林業再生プラン実践事業（新規） | 12億円 |
| ・ 先行地域において、地域の全体計画に基づき路網整備、境界確定、高性能林業機械を活用した利用間伐の実践的取組を実施 | |
| ④ 地域材利用加速化緊急対策支援事業（新規） | 10億円 |
| ・ 地域材を活用した製品の実用化のため、建築物の防火性能向上に係るデータ取得や、2×4住宅の部材開発等を支援 | |

※ この他、地方公共団体によるきめ細かなインフラ整備等を支援する交付金により、森林における路網整備を支援（5000億円の内数）

(2) 農山漁村の環境力強化

- | | |
|---|-----|
| ○ 農山漁村環境力強化実証事業（新規） | 8億円 |
| ・ 農山漁村地域における太陽光等の再生可能エネルギーの活用に向けた地域の実証的な取組を推進 | |

II 金融対策

40億円

○ 「景気対応緊急保証」の創設等

- | | |
|--|------|
| ① 林業・木材産業経営安定化対策事業（新規） | 20億円 |
| ・ 林業者・木材産業者の資金繰り支援のため、施設資金・運転資金について、無担保無保証人等の100億円特別保証枠を設定 | |
| ② 漁業緊急保証対策事業 | 20億円 |
| ・ 漁業者の資金繰り支援のため、施設資金・運転資金について、無担保無保証人等の特別保証枠を250億円拡大 | |

III 災害復旧等

220億円

- 豪雨、台風等の被害に対応し、災害復旧事業等を早期に実施

IV その他

3億円

- | | |
|--|-----|
| ① 有害生物漁業被害防止総合対策事業 | 2億円 |
| ・ 大型クラゲ等の有害生物の混獲等を回避するための改良漁具の導入や有害生物の駆除を支援 | |
| ② さけ・ます漁業協力事業 | 1億円 |
| ・ 平成21年3月に開催された日ロ漁業交渉を踏まえ、ロシア系さけ・ます再生産に係る協力を実施 | |